

庄原赤十字病院増改築工事 一期棟工事完了



～5月2日から新病棟で診察開始～

完成イメージ図

市が財政的な支援を行い、昨年2月に着工し進められていた庄原赤十字病院増改築工事は、このたび一期棟工事が完了しました。

5月2日(水)から新病棟で診療が開始されます。

この増改築工事では、新耐震基準を満たす構造となるよう整備し、二次救急指定病院および災害拠点病院としての機能を強化・充実するために、大きく5つの改善が行われています。



エントランス完成イメージ図

1 手術部門を拡充

3室あった手術室を4室に増やし、それぞれ面積を拡大。さまざまな手術に対応できるようにします。手術後には集中治療ができるように併設で回復室を設置し、術後の負担を軽減できるようにしました。

2 外来食堂の充実

これまで地下にあった外来食堂は、新病棟では最上階の7階に設置され、眺めの良い明るい環境で食事をとることが出来ます。また、食堂内に診療の待ち時間を表示し、窓際にはインターネットが無料で利用できるスペースも整備されます。お茶やコーヒーなどを飲みながらゆっくりと待ち時間を過ごすことが出来ます。

3 CO₂削減への取り組み

市役所本庁舎に導入されているものと同様のペレットボイラーが導入されます。市内で生産されるペレットを燃料にして病棟の給湯を行い、CO₂の削減を目指します。また、二期棟工事では地中熱を利用し、エントランスの空調補助と玄関周りを融雪するシステムの導入も計画されています。

4 救急機能の充実 (二期棟工事)

庄原赤十字病院では、救急外来受診者数が年間約1万人、そのうち救急車受け入れ数が1,100人、小児科は4,000人を数えます。救急部門には従来通りベッド3台を設置するほか、個室の診察室2室と5床の点滴ルームを設置し、救急機能の充実を図ります。また、レントゲンや内視鏡、超音波などの検査機器を救急室の近くに設置し、迅速な救急対応ができる配置になっています。手術や集中治療が必要な場合は、近接する専用エレベーターから直接手術室に入室することが可能になります。

5 吹き抜けエントランス (二期棟工事)

新しい病院の入口は、2階吹き抜けのスペースに自然光をふんだんに取り入れ、開放感あふれる明るい空間となります。緑が配置され、ゆったりとくつろぎながら待つことができます。ミニコンサートや書画の展示なども行えるように考えられています。また、災害時には緊急の救護所として機能できるよう、酸素、吸引などの救急設備も配置されます。

一期棟工事

このたび増築された新病棟の工事

二期棟工事

現在の外来受付が行われている棟が新たなエントランス棟に改築されます。(平成25年4月完成予定)

※駐車場など周辺整備工事が完了後に全面オープンとなります。(平成26年春予定)

●新病棟内覧会のお知らせ

庄原赤十字病院では、市民の皆さんを対象に新病棟の内覧会が開催されます。ぜひご来場ください。

■とき 4月22日(日)

1回目 10時～12時(受付9時40分～)

2回目 13時～15時(受付12時40分～)

■受付場所 庄原赤十字病院正面玄関ロビー

問い合わせ 庄原赤十字病院 ☎0824-72-3111